

第 32 回 埼玉県診療放射線技師学術大会 開催案内

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会
会長 田中 宏

平成 29 年度 第 32 回埼玉県診療放射線技師学術大会の開催が決定致しました。大会テーマは「業務拡大から 7 年、そしてこれから～」。会場は、大宮ソニックシティで開催致します。メイン会場を国際会議室とし、第 2 会場および第 3 会場を市民ホールとします。

平成 22 年 4 月 30 日付け厚生労働省医政局長から「医療スタッフの協働・連携によるチーム医療の推進について」の通知が発せられ、平成 26 年 6 月 18 日の第 186 通常国会で「診療放射線技師法の一部改正」が行われました。技師法改正により、日本診療放射線技師会主催による“業務拡大における統一講習会”を開催し、資質の向上と医療安全の確保に努めてきました。

今後さらに放射線業務の多様化が求められる現在、未来の診療放射線技師像について考えなければなりません。この学術大会が“そしてこれから～”について考える機会となると幸いです。

本学術大会は埼玉県診療放射線技師会における最大のイベント事業であり、参加していただく皆さまに満足していただけるような魅力ある学術大会を開催できるよう、日々準備を進めてまいります。皆さまの参加を実行委員一同、心よりお待ち申し上げます。

記

日 程：平成 30 年 3 月 4 日（日）

会 場：大宮ソニックシティ（国際会議室、市民ホール）

〒330-8669 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5

参 加 費：会員 2,000 円、非会員 3,000 円、学生無料、賛助会員 2,000 円

※埼玉県診療放射線技師会の会員以外であっても、日本診療放射線技師会もしくは各都道府県の診療放射線技師会の会員であれば会員とします。

内 容：一般演題、特別講演、シンポジウム、テクニカルディスカッション、リーディングコーナー（MMG・CT・MRI・MDL・胸部 XP）、その他の企画およびプログラム詳細が確定しましたら、埼玉県診療放射線技師会ホームページもしくは、会誌「埼玉放射線」でお知らせ致します。

演題登録：平成 29 年 9 月 22 日（金）から平成 29 年 11 月 26 日（日）

問い合わせ先

（公社）埼玉県診療放射線技師会 常務理事（学術）：今出克利

勤務先：さいたま市民医療センター TEL：048-626-0011

以上

第 32 回 埼玉県診療放射線技師学会の演題募集について

公益社団法人埼玉県診療放射線技師会
会長 田中 宏

第 32 回埼玉県診療放射線技師学会の演題を下記の要項により募集致します。
多数の応募をお待ちしています。

※注意事項

6. 研究の倫理面に関する注意事項について、7. 利益相反の開示についての項目に関しては、次年度、第 33 回埼玉県診療放射線技師学会より運用を開始する予定です。次年度以降の研究発表においては、倫理指針および利益相反に関する指針を参照してください。

1. 応募資格

- (1) 一般セッションの発表者は SART 会員および各県技師会会員で平成 29 年度会費完納者に限ります。ただし、診療放射線技師養成機関に所属する学生または外国籍の方はこの限りではありません。
- (2) 会員以外の方でも大会開催日までに会員となる見込みの方、学生の方は会員番号 99999（5 桁）と入力して筆頭演者登録を行うことができます。
- (3) 発表者以外の非会員共同研究者の掲載は無料ですが、5 人までとします。

2. 募集期間

平成 29 年 9 月 22 日（金）～平成 29 年 11 月 26 日（日）
（締切り間際は大変混雑しますので、余裕を持ってお申し込みください。）

3. 発表形式、発表内容

一般セッション（口述のみ）
目的、方法、結果、考察および結語（背景は必要がある場合のみ）の順にまとめてください。

4. 登録方法

- (1) 埼玉県診療放射線技師会 Web サイトの学会大会演題申し込み画面より、演題登録を行ってください。
※埼玉県診療放射線技師会 Web サイト <http://www.sart.jp/>
- (2) 登録には、発表者名、発表者所属機関名、発表者会員番号、共同研究者名、共同研究者所属機関名、共同研究者会員番号が必要です。
- (3) 一般演題では抄録（本文 400 文字以内【目的】【方法】【結果】、【考察】または【結語】）が必要です。
- (4) 演題受領通知は、E-mail にて登録時、修正時にその都度お知らせします。受領メールが届かない場合は、以下にお問い合わせください。

【演題登録システムに関するお問い合わせ】

（公社）埼玉県診療放射線技師会
〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町 2 丁目 51 番 39
TEL：048-664-2728
FAX：048-664-2733
平日（月～金曜日）9：00～15：00

(5) その他、登録制限は以下の通りです。

- ・演題タイトル：全角 80 文字以内
 - ・抄録に図表の登録はできません。
 - ・共同研究者は 5 人、所属施設は最大 5 施設まで登録可能です。
- (6) 登録画面内の注意事項をよく読んで登録してください。

5. 演題の採否、演題区分、発表形式、日時について

- (1) 応募演題の採否、演題区分、日時の決定はプログラム委員会で決定します。演題区分を変更する場合もありますのでご了承ください。なお、決定後の変更は一切認められません。
- (2) 演題の採否通知は、応募の際にご登録いただいた筆頭著者のメールアドレス宛に 12 月中旬ごろに配信します。今後、上記内容について変更などが発生した場合は、Web サイトご案内しますので、定期的に更新内容をご確認ください。
- (3) 応募演題の内容が優れた場合であっても、他の関連学会や研究会ならびに地方技師会の学術大会などで発表されたもの、または明らかに内容が酷似していると判断されたものについては、プログラム委員会にて不採用の決定をする場合があります。
- (4) 優れた演題に対しては、大会終了式にて表彰を行います。

6. 研究の倫理面に関する注意事項について（第 33 回埼玉県診療放射線技師学術大会より）

応募演題の研究の内容により、厚生労働省などによる倫理指針および所属施設が定めた倫理規定を順守することが必要です。また人間を対象とした研究では、あらかじめ所属施設などにおいて倫理審査委員会などによる審査・承認を得ていることが必要です。

7. 利益相反の開示について（第 33 回埼玉県診療放射線技師学術大会より）

産業連携による臨床研究の適正な推進を図り、科学性・倫理性を担保に遂行された臨床研究成果の発表における中立性と透明性を確保するため、すべての発表者に「利益相反（Conflict of Interest：COI）」の開示を求めます。演題登録画面の「利益相反の有無」の入力欄で「ある」または「ない」をご選択ください。「ある」の場合、利益相反に関する申告書をご提出していただく必要があります。詳細につきましては、埼玉県診療放射線技師会 Web サイトをご参照ください。

※臨床研究の実施の手続きや、臨床研究に関する資金などの提供に関する情報の公表の制度などを定める「臨床研究法案」が平成 29 年 4 月 7 日に成立し、厚生労働省医政局長から平成 29 年 4 月 14 日に通知が発出されています。本法の内容を確認し、演題登録していただきますようお願い致します。

8. 注意点

- (1) 提出いただいた抄録は学術大会の演題コンテンツの一部として SART ホームページなどに掲載しますので、あらかじめご了承ください。
- (2) 演題登録は原則として専用サイトを利用したオンラインのみとします。オンライン登録はインターネットに接続でき、本人の電子メールが利用できる環境が必要となります。
※携帯電話のメールアドレスの登録はお控えください。
- (3) 演題登録の受け付けは、申し込み時に登録いただいたメールアドレスに電子メールで連絡を行います。確認メールが届かない場合は未登録扱いとなりますので、埼玉県診療放射線技師会事務局にお問い合わせください。そのまま放置した場合、埼玉県診療放射線技師会では一切の責任を負いません。
- (4) 登録された抄録に関しては、誤字・脱字・変換ミスを含め、原則としてプログラム委員会では校正・訂正を行いません。抄録集にそのまま印刷されますのでご注意ください。なお、演題登録をされた後は、必ず演題登録確認画面をプリントアウトして保管しておいてください。
- (5) 登録締め切り後の原稿の変更および共同研究者の追加、変更は一切できませんので、ご注意ください。

9. 演題募集カテゴリー

I. 一般撮影、DR、透視、Angio、MMG

II. CT

III. MRI

IV. 超音波、骨密度

V. 核医学、PET

VI. 治療

VII. 医療基礎

医療社会倫理、チーム医療、放射線カウンセリング、公衆安全、医療被ばく低減など

VIII. 安全管理

医療安全学、リスクマネジメント、感染管理、被ばく管理、放射線機器安全管理、医療画像精度管理、医療画像情報管理など

IX. 読影、人材育成、技師教育

X. その他

上記いずれのセッションにも含まれないと思われる診療放射線技師に関する演題

10. 本件に関するお問い合わせ

(公社) 埼玉県診療放射線技師会 常務理事 (学術)：今出克利 E-mail：k-imade@sart.jp

勤務先：さいたま市民医療センター TEL：048-626-0011 (PHS：7725)

埼玉県診療放射線技師学会大会の演題発表に関する倫理指針

埼玉県診療放射線技師学会大会で発表される演題は、研究の内容により、厚生労働省などによる医学研究（臨床研究、疫学研究など）に関する倫理指針および所属施設が定めた倫理規定（動物実験などを含む）を遵守すると共に、あらかじめ所属施設などにおいて倫理審査委員会などによる審査・承認を得ていることが必要です。

研究の内容が倫理審査などを要するかどうかは各種倫理指針や所属施設の規定によりますが、例えば、ヒトを対象とした介入研究などでは、倫理審査などを受け承認を得ていることが必要です。所属施設に倫理審査委員会などが設置されていない場合は、地域の医師会や大学等の大規模施設の倫理審査委員会などで審査を受けることも可能です。

学会大会への演題提出に当たっては、倫理審査などを必要とする研究の場合、当該委員会の承認を得て研究が行われたことを申告する必要があります。倫理審査などを必要とする研究で、審査・承認を得ていない場合は、学会大会に演題を提出することができませんので、研究の計画には十分ご留意をお願い致します。

参考：医学研究に関する倫理指針一覧（厚生労働省ホームページ）

<http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/hokabunya/kenkyujigyoku/i-kenkyu/index.html>

臨床研究法について（厚生労働省ホームページ）

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000163417.html>

平成 29 年 9 月 7 日 理事会承認

埼玉県診療放射線技師学会における利益相反（COI）に関する指針

（COI 事項の申告）

第1条 会員、非会員の別を問わず、埼玉県診療放射線技師会（以下、本会）が主催する埼玉県診療放射線技師学会大会において、臨床研究に関する発表を行う場合、筆頭発表者は配偶者、一親等の親族、生計を共にする者も含めて、今回の研究発表に際して、臨床研究に関連する企業や営利を目的とした団体との経済的な関係について過去1年間における利益相反（conflict of interest: COI）状態の有無を、抄録登録時に自己申告しなければならない。また、筆頭発表者は該当する COI 状態について、発表スライドの最初（または演題・発表者などを紹介するスライドの次）に様式 A により開示するものとする。

（定義）

第2条 本指針で規定する「臨床研究に関連する企業・法人組織、営利を目的とする団体」とは、臨床研究に関し次のような関係をもった企業・組織や団体とする。

- (1) 臨床研究を依頼し、または、共同で行った関係（有償無償を問わない）
- (2) 臨床研究において評価される療法・薬剤、機器などに関連して特許権などの権利を共有している関係
- (3) 臨床研究において使用される薬剤・機器などを無償もしくは特に有利な価格で提供している関係
- (4) 臨床研究について研究助成・寄付などを行っている関係
- (5) 臨床研究において未承認の医薬品や医療器械などを提供している関係
- (6) 寄付講座などのスポンサーとなっている関係

本指針で規定する「臨床研究」とは、医療における診断方法および治療方法の改善、疾病原因および病態の理解ならびに患者の生活の質の向上を目的として実施される臨床的研究であって、人間を対象とするものをいう。人間を対象とする研究には、個人を特定できる人間由来の試料および個人を特定できるデータの研究を含むものとする。個人を特定できる試料またはデータに当たるかどうかは、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」に定めるところによる。

（COI 自己申告が必要な基準）

第3条 COI 自己申告が必要な事項および事項ごとの基準額を、次のとおり定める。

- (1) 研究に関連する企業・組織や団体の役員、顧問職については、一つの企業・組織や団体からの報酬額が年間 100 万円以上
- (2) 株式の保有については、一つの企業についての1年間の株式による利益（配当、売却益の総額）が 100 万円以上の場合、あるいは当該全株式の5パーセント以上を保有する場合とする。
- (3) 企業・組織や団体から特許権使用料については、一つの権利使用料が年間 100 万円以上とする。
- (4) 企業・組織や団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）については、一つの企業・団体からの年間の講演料が合計 50 万円以上とする。
- (5) 企業・組織や団体がパンフレットなどの執筆に対して支払った原稿料については、一つの企業・組織や団体からの年間の原稿料が合計 50 万円以上とする。

- (6) 企業・組織や団体が提供する研究費については、一つの企業・団体から臨床研究（受託研究費、共同研究費など）に対して支払われた総額が年間 200 万円以上とする。
- (7) 企業・組織や団体が提供する奨学（奨励）寄付金については、一つの企業・組織や団体から、申告者個人または申告者が所属する部門（講座・分野）あるいは研究室の代表者に支払われた総額が年間 200 万円以上の場合とする。
- (8) 企業・組織や団体が提供する寄付講座に申告者らが所属している場合（当該寄付講座の設置に貢献した講座の責任者を含む。）
- (9) その他、研究とは直接無関係な旅行、贈答品などの提供については一つの企業・組織や団体から受けた総額が年間 5 万円以上とする。

ただし、(6)、(7) については、筆頭発表者個人か、筆頭発表者が所属する部門（講座、分野）あるいは研究室などへの研究成果の発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業や団体などから研究経費、奨学寄付金などの提供があった場合に申告する必要がある。

（COI 自己申告書の保存）

- 第 4 条 提出された COI 自己申告書は、提出された日の属する年度経過後 2 年間、本会事務局において会長の監督下で厳重に保存しなければならない。なお、COI 自己申告書は原則として非公開とする。ただし、本会として社会的・道義的な説明責任を果たすために必要があるときは、理事会での協議を経て、必要な範囲で本会の内外に開示もしくは公表することができる。

（処置）

- 第 5 条 本会が主催する埼玉県診療放射線技師学術大会の筆頭発表者によって提出された COI 自己申告事項について、疑義もしくは社会的・道義的問題が発生した場合、本会として社会的説明責任を果たすために学術委員会が十分な調査、ヒアリングなどを行ったうえで適切な措置をとるよう勧告する。

会長は、前項の規定により学術委員会から勧告を受けた筆頭発表者が、深刻な COI 状態にあり、説明責任が果たせない場合には、理事会において審議のうえ、当該筆頭発表者の発表の中止などの措置を講じることができる。

（不服申し立て）

- 第 6 条 措置の決定を受けた者が、当該結果に不服があるときは、通知を受けた日から 7 日以内に、会長宛ての不服申し立て審査請求書を本会事務局に提出することにより、審査請求することができる。

（指針の変更）

- 第 7 条 本指針は、本会の理事会の議を経て変更することができる。

平成 29 年 9 月 7 日 理事会承認

この研究発表の内容に関する利益相反事項は、

☒ ありません

公益社団法人
埼玉県診療放射線技師会

第@@回埼玉県診療放射線技師 学術大会

この研究発表の内容に関する利益相反事項は、

☒ あります

例

本研究(の一部)は、@@@@@ (助成金¥¥¥¥¥)の支援を受けた。
共同演者のAAとBBは、@@@@@ (企業名)に属する社員である。
使用した装置XXXXは、@@@@@ (企業名)から提供されたものである。

演者ならびに共同演者の全員について、
この研究に対する利益相反の内容を
簡潔に記載して下さい。

社員である企業・団体名の名称、研究
費を受け取っている事実などを氏名を
特定して記載して下さい。

公益社団法人
埼玉県診療放射線技師会

第@@回埼玉県診療放射線技師 学術大会

様式 1

公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会：自己申告によるCOI 報告書

発表者名（共同演者を含む）：

演題名：

（発表者および共同演者について、発表時から遡って過去 1 年間以内での発表内容に関する企業・組織または団体との COI 状態を記載）

① 報酬額 1 つの企業・団体から年間 100 万円以上	該当の状況	有であれば、企業名などを記載
② 株式の利益 1 つの企業から年間 100 万円以上、あるいは当該株式の 5%以上保有	有 ・ 無	
③ 特許使用料 1 つにつき年間 100 万円以上	有 ・ 無	
④ 講演料 1 つの企業・団体からの年間合計 50 万円以上	有 ・ 無	
⑤ 原稿料 1 つの企業・団体から年間合計 50 万円以上	有 ・ 無	
⑥ 研究費・助成金などの総額 1 つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が 200 万円以上	有 ・ 無	
⑦ 奨学（奨励）寄付などの総額 1 つの企業・団体からの奨学寄付金を共有する所属部局（講座、分野あるいは研究室など）に支払われた年間総額が 200 万円以上	有 ・ 無	
⑧ 企業などが提供する寄付講座 （企業などからの寄付講座に所属している場合に記載）	有 ・ 無	
⑨ 旅費、贈答品などの受領 1 つの企業・団体から年間 5 万円以上	有 ・ 無	

（本 COI 申告書は論文掲載後 2 年間保管されます）

（申告日） 年 月 日

（署名） 

第 32 回 埼玉県診療放射線技師学会 機器展示募集案内

公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会

大会長 田中 宏

実行委員長 今出 克利

謹啓

平素は本会へ格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、第 32 回埼玉県診療放射線技師学会を開催することとなりました。本会では学会大会を演題発表の場としてのみならず、関係各社様との交流の場とも考えております。

そこで今回、機器展示の募集をさせていただきますので、御社におかれましてもぜひご出展を願えればと存じます。つきましては、下記をご高覧の上、お申し込みを賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

日 程：平成 30 年 3 月 4 日（日）

会 場：大宮ソニックシティ 市民ホール 第 2・3 集会室

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1 丁目 7

申し込み：埼玉県診療放射線技師会 Web サイトから URL：<http://www.sart.jp/>

申込期間：平成 29 年 11 月 1 日（水）～平成 30 年 2 月 10 日（土）

搬入時刻：前日 平成 30 年 3 月 3 日（土）18 時 00 分～19 時 00 分

当日 平成 30 年 3 月 4 日（日）8 時 30 分～

展示時間：平成 30 年 3 月 4 日（日）9 時 00 分～15 時 00 分

撤収時刻：平成 30 年 3 月 4 日（日）15 時 00 分～

内 容：パネル、カタログ、VTR 展示など

スペース：長机 2 台分

電源は確保してありますが、延長コードなどをご用意ください。

出 展 料：2 万円

振 込 先：埼玉りそな銀行宮原支店（普通）

口座名：埼玉県放射線技師会 口座番号：3745238

（振り込み期限：平成 30 年 2 月 23 日（金）までをお願い申し上げます）

そ の 他：機器展示を申込みする際に、開催趣意書が必要な場合は、お手数ですが下記の問い合わせ先にご連絡ください。

お問合せ：公益社団法人 埼玉県診療放射線技師会 常務理事（学術）今出 克利

勤務先：さいたま市民医療センター 放射線技術科

TEL：048-626-0011（PHS：7725）FAX：048-799-5146

E-mail：k-imade@sart.jp

以上

第 6 回 Freed セミナーのお知らせ

主催 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

「Freed セミナー」とは、10 年後を見据え、次世代を担うであろう人材が横の繋がりを持ち、診療放射線技術 + α の成長ができることを目的として行っています。

第 6 回を開催するに当たり、組織の血液に例えられる「ホウ・レン・ソウ」に焦点をあて、その必要性と重要性を理解していただきたいと考え企画致しました。

「ホウ・レン・ソウ」は下から上へと思われがちですが、上から下の「ホウ・レン・ソウ」も非常に重要です。

本セミナーでは、中堅を『後輩を持ち、管理職ではない診療放射線技師』とし、開催してきましたが、第 6 回では対象を中堅にこだわらず募集を致します。

皆さまと成長していくきっかけとなるセミナーにしたいと思っておりますので、奮ってご参加ください。

記

日 時：平成 29 年 12 月 2 日（土）15：00～18：00

場 所：上尾中央総合病院 B 館 8 階会議室

内 容：報告・連絡・相談について

対 象：組織に所属する診療放射線技師

受 講 料：埼放技、日放技もしくは地域技師会会員 1,000 円

非会員 2,000 円

定 員：24 人

申込方法：ホームページ上の専用フォームよりお申し込みください。

申込期限：平成 29 年 7 月 1 日（土）～11 月 26 日（日）

備 考：セミナー終了後、懇親会を予定しています。

問い合わせ：上尾中央総合病院 放射線技術科 佐々木 健

E-mail：t-sasaki@sart.jp

TEL：048-773-3369（放射線技術科直通）

以上

平成 29 年度 第 16 回胸部認定講習会のお知らせ

主催 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

今年度も胸部認定講習会を企画致しました。今年で 16 回目の開催となる本講習会は、撮影の基礎から胸部の解剖・臨床まで幅広い内容を構成しております。若手の方はもちろん、ベテランの方も奮ってご参加いただければ幸いです。多くの方の受講をお待ちしております。

プログラム（敬称略）

平成 29 年 12 月 3 日（日）

8:45 ~ 9:10	受付		
9:10 ~	オリエンテーション		
9:20 ~ 10:20	胸部単純写真の撮影法	久我山病院	柴 俊幸
10:20 ~ 11:20	装置の基礎	(株) 島津製作所	清水 達也
11:20 ~ 11:30	休憩		
11:30 ~ 12:30	胸部単純撮影の適正線量と被ばく	済生会川口総合病院	土田 拓治
12:30 ~ 13:30	昼休み		
13:30 ~ 14:30	胸部の CT 診断	羽生総合病院	染野 智弘
14:30 ~ 14:40	休憩		
14:40 ~ 15:40	胸部単純写真を診る	上尾中央総合病院	滝口 泰徳
15:40 ~ 16:40	胸部単純写真の読影法	上尾中央総合病院	佐々木 健
16:40 ~	オリエンテーション、試験案内		

記

場 所：上尾中央総合病院 臨床研修センター 上尾市柏座 1-10-10 TEL：048-773-1111



受 講 料：全課程受講、認定試験含む 埼放技、日放技 会員 3,000 円
非会員 6,000 円
試験のみ 埼放技、日放技 会員 1,000 円
非会員 2,000 円

当日、受付時にお支払い下さい。
※認定試験は別日開催となります。

定 員：なし

申込方法：ホームページ上の専用フォームよりお申し込み下さい。

締め切り：平成 29 年 11 月 27 日（月）

連 絡 先：（公社）埼玉県診療放射線技師会 TEL 048-664-2728 FAX 048-664-2733
問い合わせ：上尾中央総合病院 滝口泰徳 TEL 048-773-3369 E-mail: y-takiguchi@sart.jp

注意事項：公共の交通機関をご利用ください。

乳腺セミナーのお知らせ

主催 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

マンモグラフィを用いた乳がん検診が日本国内に普及されて 20 年近くが経とうとしています。

その間、マンモグラフィ検査の精度は非常に高いレベルで保たれています。しかし、乳がん罹患者数は年々増加し、死亡者数の減少は劇的に改善されていないのが現状です。

昨今、乳房超音波検査の検診への導入も考えられています。そこで、今、マンモグラフィについて基本から見直すためのセミナーをグループ講義形式で企画しました。

認定をこれから取得しようとしている方から、もう一度基本を見直したい方、どなたでもご参加いただける内容になっておりますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

なお、ポジショニング実習は会場の都合上定員 10 人とさせていただきますのでご了承ください。

プログラム

9:00 ~	受付開始	
9:50 ~	オリエンテーション	
10:00 ~ 10:50	グループ講義Ⅰ：精度管理（画像・定期点検項目）	講師：土田 拓治（済生会川口総合病院） 高橋 美香（済生会川口総合病院）
11:00 ~ 11:50	グループ講義Ⅱ：基礎管理（線量・線質）	講師：山田 智子（さいたま赤十字病院） 長島 萌子（さいたま赤十字病院）
12:00 ~ 12:50	乳癌の臨床と簡単な病理	講師：田中 宏（埼玉県立小児医療センター） ※ランチョンセミナー形式で行いますので、お弁当を用意いたします。
13:00 ~ 13:50	グループ講義Ⅲ：マンモグラフィ読影	講師：尾形 智幸（さいたま赤十字病院） 亀山 枝里（熊谷総合病院） 赤坂 未波（熊谷総合病院）
14:00 ~	総括・解散	
14:15 ~ 15:15	ポジショニング実習	※ポジショニング実習は当日受付時希望された方、先着 10 人までとさせていただきます 先着順になりますので、定員になり次第締め切らせていただきます

記

日 時：平成 30 年 1 月 14 日（日）9:00 受付開始
場 所：さいたま赤十字病院 2 階 多目的ホール
〒330-8553 埼玉県さいたま市中央区新都心 1-5
※お越しの際は公共交通機関をご利用ください
受 講 料：会員 3,000 円 非会員 6,000 円（当日、受付にてお支払いください。）
ポジショニング実習 一律 500 円
※非会員の扱いは、埼玉県診療放射線技師会の会員以外であっても、日本診療放射線技師会もしくは各都道府県の診療放射線技師会の会員であれば会員とみなします。
定 員：40 人
申し込み：埼玉県診療放射線技師会のホームページの申し込みフォームより
申込期間：平成 29 年 11 月 1 日（水）～平成 30 年 1 月 6 日（土）
連 絡 先：（公社）埼玉県診療放射線技師会 TEL：048-664-2728
FAX：048-664-2733
問い合わせ：さいたま赤十字病院 山田 智子 TEL：048-852-1111（代表）

平成 29 年度 第 9 回 CT 認定講習会のお知らせ

主催 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

埼玉 CT 認定講習会は本年度で 9 回目を迎えました。本講習会では CT 検査における基礎技術習得を目的とし、各部位における撮影・読影法の講義や、物理特性講義・測定実習を行います。MTF（ワイヤー法）、SSPz 測定用ファントムの作成実習も行いますので、自作したファントムはご施設の装置における物理特性評価にお役立ていただければ幸いです。お忙しいとは存じますが、奮ってご参加ください。（入門編及び認定取得者向け講習会は別日程となります）

CT 認定講習会 プログラム

8:20 ~ 8:40	受付		
8:40 ~ 8:45	オリエンテーション		
8:45 ~ 9:45	頭頸部 CT の撮影法、読影講義	富田 博信	済生会川口総合病院
9:50 ~ 10:50	胸部 CT の撮影法、読影講義	染野 智弘	羽生総合病院
11:00 ~ 12:00	腹部 CT の撮影法、読影講義	八木沢 英樹	JCHO 埼玉メディカルセンター
13:00 ~ 14:00	救急 CT の撮影法、読影講義	寺澤 和晶	さいたま赤十字病院
14:10 ~ 15:10	造影技術概論	中根 淳	埼玉医科大学総合医療センター
15:20 ~ 16:20	物理特性講義	柴 俊幸	久我山病院
16:30 ~ 18:30	実習 1 MTF、SSPz、NPS	柴 俊幸	久我山病院
18:30 ~ 19:30	実習 2 ファントム作成 (参加自由)	志藤 正和 城處 洋輔	済生会川口総合病院 済生会川口総合病院

日 時：平成 30 年 1 月 21 日（日）

場 所：済生会川口総合病院 東館 講堂

参 加 費：埼放技、日放技もしくは地域技師会会員 3,000 円（試験料含む）

非会員 6,000 円（試験料含む）

物理特性講義・実習のみ（部位別及び造影講義のみ）受講の場合は、

埼放技、日放技もしくは地域技師会会員 2,000 円

非会員 4,000 円

※事前登録制ですが、非会員の方は当日までに入会手続きをしていただければ会員とみなします。

定 員：50 人程度

申込方法：（公社）埼玉県診療放射線技師会ホームページ 専用フォーム

申込期間：

連 絡 先：（公社）埼玉県診療放射線技師会 TEL 048-664-2728 FAX 048-664-2733

問い合わせ：済生会川口総合病院 城處 洋輔 TEL 0482-53-1551 E-mail y-kidokoro@sart.jp

注意事項

- ・物理特性受講者は、ノート PC を持参してください。
- ・ノート PC には、事前に imageJ のインストールと excel に分析ツールを入れておいて下さい。
- ・excel の作業がありますので、マウスの持参をお勧めします。

平成 29 年度 第 17 回上部消化管検査認定講習会のお知らせ

主催 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会
共催 埼玉消化管撮影研究会

今年度も上部消化管検査認定講習会を企画致しました。基礎から応用技術まで幅広く内容を構成しておりますので、初心者ばかりでなくベテランの方も奮ってご参加くださいますよう、よろしくお願い致します。多くの方の受講をお待ちしております。

プログラム（敬称略）

平成 30 年 1 月 28 日（日）：上部消化管撮影 認定講習会

8：30～	受付開始	
9：00～ 9：30	受診者管理（検査説明・接遇・情報管理）	志田 智樹（レインボークリニック）
9：30～ 11：00	X 線透視装置の基礎：画質：性能評価	島津メディカルシステムズ
11：00～ 12：00	被ばく管理	工藤 安幸（東松山市立市民病院）
12：00～ 12：30	造影剤のリスクマネジメント	堀井薬品工業
12：30～ 13：30	昼休み（昼食はお弁当を用意します）	
	埼玉消化管撮影研究会と合同開催	
13：30～ 14：20	上部消化管撮影技術	今出 克利（さいたま市民医療センター）
14：30～ 15：20	精密検査法およびレポート作成	大森 正司（さいたま赤十字病院）
15：30～ 17：30	上部消化管の読影と病理	水谷 勝 先生（東京都がん検診センター）

場 所：さいたま赤十字病院 多目的ホール

受 講 料：会員 3,000 円、非会員 6,000 円（当日、受付にてお支払いください）

※非会員の扱いは、埼玉県診療放射線技師会の会員以外であっても、日本診療放射線技師会もしくは各都道府県の診療放射線技師会の会員であれば会員とみなします。

定 員：20 人程度

申し込み：埼玉県診療放射線技師会のホームページの申し込みフォームより

申込期間：平成 29 年 11 月 1 日（水）～平成 30 年 1 月 20 日（土）

連 絡 先：（公社）埼玉県診療放射線技師会 TEL：048-664-2728

FAX：048-664-2733

問い合わせ：さいたま市民医療センター 今出 克利 TEL：048-626-0011（PHS：7725）

E-mail：k-imade@sart.jp

以上

第 4 回 DR 計測セミナーのお知らせ

主催 公益社団法人埼玉県診療放射線技師会

今年度も DR 計測セミナーを企画致しました。ご使用のデジタル機器の物理特性測定を行いたいけど、よく分からないという声を聞きます。本会では、実際の機器を使用した実習形式を中心にした構成になっておりますので、これから物理特性を測定したいという方にとっては、非常に有用なセミナーになると思います。今回は、臨床パラメータにおける定量的評価方法として、image J とエクセルを用いた task-based MTF や CNR、および統計学的主観評価についても行う予定です。奮ってご参加くださいますよう、よろしくお願い致します。多くの方の受講をお待ちしております。

プログラム

平成 30 年 2 月 4 日 (日)

- 12:30 ~ 受付開始
- 13:00 ~ 実習 1; 装置の物理評価
- 14:10 ~ 15:10 実習 2; task-based MTF, CNR による PC 解析
- 15:20 ~ 16:20 実習 3; 散乱線含有率の測定
- 16:30 ~ 17:30 実習 4; 統計学的主観評価

記

日 程: 平成 30 年 2 月 4 日 (日)

場 所: 埼玉県済生会川口総合病院

参 加 費: 2,500 円 ※非会員 5,000 円 当日徴収します。

定 員: 20 人程度

申込方法: 本会 Web サイトよりお申込ください。

※本講習会は PC を用いた実習形式となりますので、事前登録制とさせていただきます。定員となり次第、申込みを閉め切りますので予めご了承ください。

申込期間: 平成 29 年 11 月 1 日 (水) ~ 平成 30 年 1 月 25 日 (木)

連 絡 先: (公社) 埼玉県診療放射線技師会 TEL 048-664-2728 FAX 048-664-2733

問い合わせ: 済生会川口総合病院 土田 拓治 TEL 048-253-1551

※非会員の扱いは、埼玉県診療放射線技師会の会員以外であっても、日本放射線技師会か都道府県放射線技師会の会員であれば会員とみなします。

以上